

2024年  
1～3月期

# 廿日市市景況調査

Economic survey

## 廿日市エリアの景況

※旧廿日市市(合併後の区域)の調査結果

産業別の業況DIは、製造業が前回値(7.7)から今回値(▲20.0)、建設業が(20.0)から(25.0)、卸小売業が(25.0)から(0.0)、飲食・サービス業が(13.3)から(▲7.7)と、全産業合計の業況DIは▲7.0ポイントと前回調査(10～12月)から悪化に転じた。

収入・売上については、横ばいとする割合が多かったものの、物価の高止まりや円安基調等によるコスト増が継続し、景気の下向き傾向を感じる企業が多く見受けられた。

また、付随して行った当面の問題点の調査では、今回「消費者ニーズの変化」が5位にランクインしており、特に卸小売業界では、物価上昇による消費者の買い控えや消費スタイルの変化が現れている様子である。

年度替わりの人材確保も難航しており、雇用人員の指数は全業界マイナスが続いている。

### 事業者の声

【製造業】	<ul style="list-style-type: none"><li>・人口減少、住宅価格上昇による住宅市況の低迷(購買意欲の低下)により、建築素材の需要が減少している。(木製品製造業)</li><li>・受注確保が難しく、また製品への価格転嫁も厳しい状況にあるため、固定費の負担割合が大きくなっている。(樹脂製品製造)</li><li>・価格転嫁が目標の水準まで達していない。(機械部品製造)</li></ul>
【建設業】	<ul style="list-style-type: none"><li>・企業業績の改善、賃上げ動向に対し、消費マインドの回復が遅れている。(建設工事業)</li></ul>
【卸小売業】	<ul style="list-style-type: none"><li>・廿日市市周辺の地域開発、公共工事によって受注増となっている。(建設資材卸売業)</li><li>・エンドユーザー数の減少を、値上げによりカバーしている。(各種商品卸売業)</li></ul>
【サービス業】	<ul style="list-style-type: none"><li>・ようやくコロナの影響を脱しつつある。(保険代理業)</li><li>・コロナの影響は落ち着き、以前の仕事量に戻っている。(リース業)</li><li>・業界として、コロナ前に比べ売上は18%ダウンしているようだ。(クリーニング業)</li><li>・仕入原価の高騰により、需要の減少が予想される。(建築設計業)</li><li>・原材料費、人件費の高騰で、利益確保が難しい状況が続いている。(飲食業)</li><li>・季節イベントにかかる金額が減少している。(菓子製造販売業)</li><li>・消費者のニーズの変化と、近隣同業者との価格競争がある。(宿泊業)</li></ul>

### ●DI値(景況判断指数)について

DI値は、売上・採算・業況などの各項目についての判断状況を表す。ゼロを基準とし、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。従って、売上など実数値の上昇や下降を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がり意味する。

※DI = (増加・好転などの回答割合) - (減少・悪化などの回答割合)

収入・売上：(増加) - (減少)      仕入価格：(上昇) - (下降)

採算・業況：(好転) - (悪化)      雇用人員：(過剰) - (不足)



業種別景況概要	前年同期	1～3月と先行き見通し									
	全産業	全産業		製造業		建設業		卸小売業		飲食・サービス業	
	対前年比	前年比	見通し	前年比	見通し	前年比	見通し	前年比	見通し	前年比	見通し
収入・売上	▲4.5	▲7.0	▲9.3	▲26.7	6.7	25.0	▲25.0	0.0	▲54.5	0.0	15.4
仕入価格	83.7	63.4	48.8	60.0	26.7	75.0	75.0	72.7	72.7	54.5	45.5
採算	20.5	23.8	21.4	6.7	13.3	25.0	50.0	36.4	9.1	33.3	33.3
雇用人員	▲37.2	▲38.1	▲23.8	▲33.3	▲13.3	▲100	▲50.0	▲27.3	▲18.2	▲33.3	▲33.3
業況	11.4	▲7.0	▲4.7	▲20.0	▲6.7	25.0	0.0	0.0	▲36.4	▲7.7	23.1
前回調査	—	13.9	12.2	7.7	7.7	20.0	40.0	25.0	0.0	13.3	13.3

(対象 63 社 回答 43 社)

■設備投資は？

回答 43 社中

R6.1～3月		4～6月見込み	
実施した・する	土地	2	1
	建物	3	0
	機械備品	13	11
	車両	10	8
	IT機器	4	4
	その他	0	0
	計	32	24
実施していない・しない		25	25

■当面の問題点は？

※回答のその他はランク外扱い

第1位	材料費や仕入価格が上昇	19.0%
第1位	従業員や人材の確保が難しい	19.0%
第3位	人件費が増加している	17.2%
第4位	売上、需要が増えない	15.5%
第5位	消費者ニーズが変化してきた	6.0%

